

シャローム おおみや

第44号

発行…埼玉県社会保険労務士会 大宮支部 広報部 発行日…2020年1月1日
ホームページアドレス <http://www.sr-omiya.net>



世界三大記念艦「三笠」

2019年11月15日 支部親睦旅行を開催

横須賀・猿島散策～軍港めぐり
(関連記事：6頁)



軍港めぐりを終えて



かつては軍の要塞であった無人島・猿島にて

「新年のご挨拶」



支部長 水出 祐子

新年明けましておめでとうございます。大宮支部の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年5月、令和と共に新執行部も始動し、8か月が経過いたしました。正副支部長・部長のほぼ全員が初の役職であったため、行き届かない点が多かったことと思います。そのような中、会員の皆様はじめ行政機関ならびに関係団体の皆様には温かいご支援を賜り、支部事業を遂行することができました。改めて、お礼申し上げます。

さて、昨年4月より時間外労働の上限規制や有給休暇の管理等、働き方改革の第1弾が始まりました。会員の皆様におかれましては、顧問先への

対応・指導等でお忙しい中、働き方改革の相談員を受託していただき、ありがとうございました。

令和2年度より始まる同一労働同一賃金、パワハラ防止法につきましては、昨年の公開研修会で取り上げ、多くの皆様にご参加いただきました。

さらに本年は、デジタルガバメント推進方針の一つであるID・パスワード方式による電子申請の導入が予定されており、大宮支部としても、喫緊の課題として取り組んでまいります。これに関しましては、全国社会保険労務士会連合会の動向を見据え、埼玉県社会保険労務士会と連携し、対応していく所存でございます。

結びにあたり、本年も皆様にとりまして素晴らしい年となりますようご祈念申し上げますと共に、大宮支部に対し、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



「新年のご挨拶」



さいたま労働基準監督署
署長 松本桂一郎

新年あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、水出支部長様をはじめ、埼玉県社会保険労務士会大宮支部会員の皆様には、日頃から労働基準行政の推進につきまして、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が昨年4月1日から順次施行され、時間外労働の上限規制の導入、年次有給休暇の取得の義務化、長時間労働者に対する面接指導等の強化など多岐にわたる内容の改正が行われ、

労務管理及び安全衛生管理面で適切な対応が求められたところです。

本年4月1日からは、中小企業につきましても時間外労働の罰則付き上限規制が適用され、また、同一労働同一賃金への対応に向け、「短時間労働者及び有期雇用労働者の雇用管理の改善等に関する法律」が施行され、大企業に適用されます。

そして、本年、中間年となる「埼玉第13次労働災害防止計画」の目標達成に向け、第三次産業の労働災害防止、転倒災害防止などへの取り組みが必要とされております。

このような大きな課題は、行政のみでは対応できないものであり、引き続き、大宮支部および会員の皆様の一層のご支援とご協力を賜りますよう職員一同心よりお願い申し上げます。

結びに、貴支部の益々のご発展と会員の皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

「新年のご挨拶」



大宮公共職業安定所

所 長 小久保 勉

新年明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

貴支部におかれましては、水出支部長様をはじめ会員の皆様には、日頃から当ハローワークの業務運営に、多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また昨年は、社会保険労務士法が制定されてから50周年を迎え新しい令和の時代にあっても、労働及び社会保険分野の専門家として、新たな第一歩を踏み出す記念すべき年となったわけでございます。

昨年の4月から、時間外労働の上限規制をはじめとする「働き方改革関連法」が順次施行されたところです。

全国社会保険労務士会連合会の皆様には、全国の

「働き方改革推進支援センター」において、中小企業等を対象に、個別訪問による相談・支援を実施していただいておりますことにも改めて感謝申し上げます。

さて、このような状況の中、本年4月から特定の法人について電子申請が義務化されます。また、多様な人材の活躍促進のため「生涯現役支援窓口」を増設し、従来の240か所から今年度は300か所のハローワークに拡充予定です。さらに、就職氷河期世代の活躍支援として、その世代の失業者等を正社員として雇い入れた企業に助成を拡充いたします。

ハローワーク大宮でもこれに先駆け、昨年10月に駅前の「プラザ大宮」に支援窓口「35歳からの就職サポートコーナー」を開設したところです。これらの周知に努めるほか、ハローワークを利用する皆様の更なるサービスの向上に努めてまいりますので、なお一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

「新任のご挨拶と新年のご挨拶」



大宮年金事務所

所 長 佐藤 幸夫

新年あけましておめでとうございます。

埼玉県社会保険労務士会大宮支部ならびに会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

さて、私は昨年10月1日付で、大宮年金事務所長に着任いたしました佐藤と申します。前任の太村同様、よろしくお願いいたします。改めまして、水出支部長様をはじめ大宮支部の会員の皆様には、平素より年金事業の運営に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年1月で日本年金機構は10年を迎えましたが、その間、不正アクセスによる情報流出事案や振替加算の未払い等の問題が発生し、対応してきました。

特に、情報流出事案後は、「日本年金機構再生プロジェクト」を策定し、組織改革、人事改革、業務改革、情報開示・共有の促進および情報セキュリティ対策の強化を柱とする改革に、組織を挙げて取り組んできたところです。さらに、昨年4月から始まった第3期中期計画では「日本年金機構未来づくり計画」と名付け、「再生プロジェクトの発展的継承」、「制度改正への責任ある対応」、「国民年金及び厚生年金保険の適用・徴収対策事業の再構築」の3点を重点取組課題とし、現在、職員一丸となって取り組んでいます。

このような中、年金事業を円滑に進めていくためには、事業主、従業員ならびに地域住民の方々の身近な相談者としてご活躍されている皆様のお力添えが大変重要であり、不可欠なものでございます。引き続き、私ども年金事務所の取組みにご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、大宮支部ならびに会員の皆様のご多幸とますますのご発展を心から祈念し、新年ならびに着任の挨拶とさせていただきます。

「本年もよろしく願いいたします」



埼玉県社会保険労務士会
会 長 石倉 正仁

埼玉県社会保険労務士会
大宮支部会員の皆様方におかれましては、ご健勝で輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、埼玉県社会保険労務士会に対しまして、絶大なるご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、埼玉県社会保険労務士会も令和元年6月の通常総会を経まして、6か月を経過いたしました。役員改選の年であり、役員の顔ぶれも変わりました。事業を遂行する新しい組織を構築し、事務局体制の整備及び強化にも注力してまいりたいと存じます。また、一昨年 of 法制定 50 周年を経て、令和時代の幕開けと共に新しい時代の社労士像を創造していく、幕開けの年度と位置づけます。

さて、政府は「一億総活躍社会の実現」という命題に向けて、「働き方改革」という社会政策を一丁目一番地と位置づけ、多様な働き方を可能とする「社会

改革」と労働生産性の向上による「経済改革」に注力し、消費税の増税分を財源とした「全世代型社会保障改革」に取り組もうとしています。現在、我が国が抱える最大の問題である少子高齢化社会の中で、誰もが「この国の国民で良かった」と思えるための政策実現に、我々自身が日々の業務の中で、貢献しなければならない時代となりました。これまで培ってきた知識、見識、経験を大いに発揮してまいりましょう。

また、全国社会保険労務士会連合会では、新たに「デジタル化推進本部」「働き方改革推進本部」「大規模災害等対策本部」という三つの本部制を構築し、この本部からの発信により、都道府県会の会務運営に対し、全国社会保険労務士会連合会の動きを連結させるための組織体制を作りました。本会といたしましても、更なる連携強化に取り組んでまいります。

結びにあたりまして、大宮支部会員の皆様におかれましては、昨年と同様、埼玉県社会保険労務士会に対しまして、ご指導ご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

随想

「同窓会で考えたこと」

近藤いずみ



高校の同窓会の近況報告で、社労士になったことを話した時、「ペーパーワーク、退屈じゃない？」と言われてしまいました。私はその真意がわからなくて、「最近

は電子申告よ」と答えたのですが、どうも彼女の論点はそこではなく、紙でも電子申告でも「創作ではない文書を作る仕事はつまらなそう」ということでした。

へえ、そんな見方もあるのねと驚きました。私は、社労士として文書を作成することが好きです。なぜなら、その文書の向こうに人間の生活や喜怒哀楽が見えるからです。就職、退職、誕生、死亡など、縁ある方々の個人的な出来事に、書面を通して関

らせていただけるのは光栄なことです。

同窓会では、「士業は差別化を図れない」という話も出ました。法令を遵守させるのが仕事だから誰がやっても同じで、ゆくゆくはAIに代替されるとか。

これには、へえ、と頷くことができませんでした。同じことを伝えるからこそ、伝え方に個性が出るように思えるからです。例えば、夫も社労士ですが、同じことをお客様に伝える場合でも、夫の伝え方と私の伝え方は異なります。そのことが個性であり心地よい差別化に繋がっている気がします。また、自分のお客様の性格や理解力を考慮しつつ、かつ、反応を見ながら、難しいことをわかりやすく説明することにおいて、私はAIに負ける気がしません。ただ、AIがお客様を大切に思う心を持ったときはピンチ、そんな風に考えています。

社会保険労務士月間 さいたま市中央区と桶川市のお祭りで相談会を開催

2019年11月2日(土)と3日(日)に「さいたま市中央区区民まつり」が、11月3日(日)に「桶川市民まつり」が開催され、当支部では社会保険労務士月間PR活動の一環として年金・労働に関する無料相談会を実施しました。



▲桶川市

▲中央区



さいたま市中央区 区民まつりに参加して

里見 恭志

さいたま市中央区区民まつりにおいて、大宮支部による年金・労働・社会保険無料相談会が、11月2日(土)と3日(日)の2日間、開催されました。

最近の年金2000万円不足問題、人生百年時代のリスク、働き方改革などの報道による関心の高まりを反映して、50組を超える方々がブースを訪れ、説明アドバイスをお受けになりました。

相談が多かった年金については、多くの方が「不安は持っていたけれど誰に話したらいいか解らなかった」とおっしゃり、社会保険労務士の存在をご存じありませんでした。また「遺族年金をもらったら自分の国民年金がなくなり不安だ」などと、年金制度を誤解されている方もいました。一方、労働環境、就業条件について悩んでいた若い方の相談もありました。

相談会での説明に加え、「街角の年金相談センター大宮」の紹介をし、無料相談会を通じて市民サービスと社会保険労務士の周知に貢献できたと思います。

私は、初日の相談会に参加させていただきました。相談、説明が終わったあと、「今日はいい話が聞けた」と言っていたことは大きな励みになりました。少子高齢化が進む社会で社労士が貢献できる機会が増えていくと思われますし、こうした地道な活動が市民との繋がりを深めると考えられます。

2日間の相談会を準備サポートいただきました、役員、諸先生に感謝いたします。



支部親睦旅行 ―青空の下、港町を満喫―

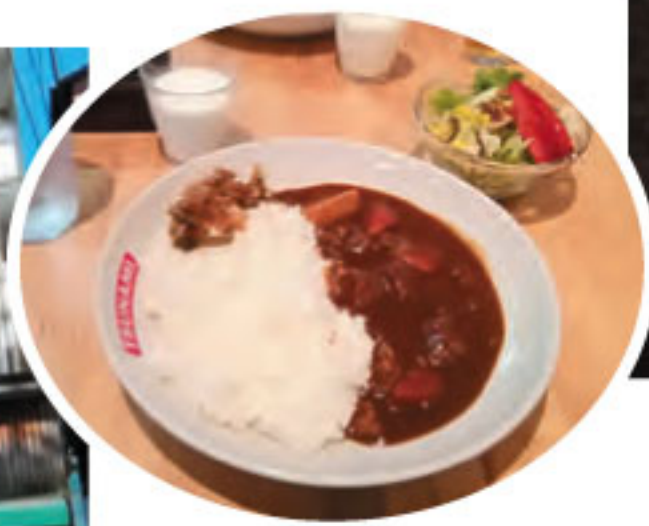
2019年11月15日、支部親睦旅行が行われました。
大宮駅西口から貸切りバスで、横須賀方面へ。

三笠桟橋から歴史遺産が眠る無人島・猿島へ
渡って散策し、「どぶ板通り」にあるレストラン
TSUNAMIで横須賀海軍カレーの昼食をとり、午後は
汐入ターミナルから軍港めぐり…。好天に恵まれ、
港町を満喫してまいりました。

企画・運営に当たられた厚生部のみなさん、ありが
とうございました。



レストランTSUNAMI



▲フランス積のレンガ造りの
トンネルと苔の緑が鮮やか



結構な勾配です



軍港めぐりの船



アメリカ海軍横須賀基地。空母も停泊中

横須賀海軍カレーをめざして

浜 俊明

私は会員である妻（浜浩子）の家族として何回かこの旅行に参加させていただいています。今回は横須賀海軍カレーの昼食ということで、一日3食カレーでもいいと思っている私としては喜んで参加しました。

ちょっと早起きして午前7時半に大宮ソニックシティ横から出発、総勢38人。高速が混んでいて予定より約1時間遅れで三笠桟橋到着。まず無人島の猿島へ。ここは砂浜で海水浴やBBQができるらしい。我々の乗った船にも食材を持った若者達が乗っていました。予定では旧陸海軍の要塞跡などを見ながら島を一回りするとのことでしたが、私はどうも足や膝の調子が悪いので、周遊には行かずに売店のテラスでジンジャーのきいた横須賀ビールを飲んで海を眺めていました。

島から戻って、どぶ板通り商店街にある「TSUNAMI」という店で待望の海軍カレーの昼食。サラダと牛乳がセットになるのが基本。お替りもしたかったがどうせ妻に怒られるのであきらめることにしました。この店はカレーのほかにも1枚227g(1/2ポンド)のパテを4枚も使った高さが10センチ以上あるかというようなハンバーガーが名物のようで、店内の雰囲気はアメリカのにおいを感じられました。

このどぶ板通りに妻は以前来たことがあり、その時は本当にどぶ板があったようですが、今は電柱なども共同溝化されていてきれいになくなり、歩きやすい通りでした。

昼食後は日露戦争の旗艦三笠の横から軍港巡りクルーズ。原子力空母のロナルドレーガンがほかの艦船の間に巨大な姿を見せていました。なんでも陸地から見えないようにもしているとのことでした。自衛隊の潜水艦も2隻見られ、めずらしいとの説明でした。1周45分の間に多くの護衛艦や海上保安庁の艦船などいろいろと見ることができました。下船後はチケットの番号で抽選があるということで売店に行きましたが見事にはずれでした。

全員で集合写真を撮り、無事に大宮まで帰ってきました。企画等の担当者の方々ご苦労様でした。ありがとうございました。



浜夫妻

相談員をご利用ください

埼玉県会では、各支部に相談員を置き、社労士としての公共的使命と職責の重要性から、その本分に反する事のないよう、会員の業務上の悩みや相談に応じ、指導助言に当たることとしています。

大宮支部では、副支部長の3名が相談員を担当しています。一人で悩まず、気軽に相談してください。

原島 好朗 メール mb270134-8632@tbu.t-com.ne.jp

山口恵美子 メール yama-408@tbn.t-com.ne.jp

荒川 大輔 電話 048-721-1457

新入会員紹介

開 業

池原 文博 2019年5月1日
アスリード

今井 達也 2019年5月1日
社会保険労務士・行政書士 今井事務所

伊藤 裕之 2019年7月1日
伊藤裕之社会保険労務士事務所

櫻井 云孟 2019年8月1日
櫻井社会保険労務士事務所

勤 務 等

寺門喜一郎 2019年5月1日

平野 恭子 2019年6月1日

竹内 章人 2019年6月1日

鈴木 信生 2019年7月1日

内田 彰浩 2019年7月1日

河野 潔 2019年7月1日

福島 智子 2019年9月1日

村瀬 有香 2019年10月1日

戸田 直明 2019年10月1日

法 人 社 員

鈴木 智子 2019年4月1日
社会保険労務士法人 ステラコンサルティング

※開業、勤務等、法人社員間の異動も含みます。

行事予定

1月

9日 埼玉県会 賀詞交歓会
29日 大宮支部 賀詞交歓会

2月

15日 埼玉県会主催 支部対抗ボウリング大会
27日 定例会

3月

7日 埼玉県会主催 ハイキング大会
8日 自主研究発表会
10日 労務管理地方研修会
18日 定例会
(未定) 旅行ハイキング倶楽部 東京下町散歩

※開催時期等は諸事情により変更する場合があります。



* 新着情報満載 *

大宮支部HPをご利用ください。

ホームページ <http://www.sr-omiya.net>

本号に関する感想、意見等は支部宛にメールでお寄せください。
次号の参考にいたします。

大宮支部 E-mail: info@sr-omiya.net

同好会紹介

ボウリング同好会

メンタルが重視されるスポーツの一つともいわれていますが、その一方で比較的手軽にできるスポーツでもあります。ボウリング同好会では、仲間との親睦を深めることと、日頃のストレスを少しでも発散することを目的としております。

随時、仲間を募集しております。



ソフトボール同好会

当同好会は、毎年開催される、埼玉県会主催の支部対抗大会での勝利を目標に活動しております。練習のみならず、決起大会等の飲み会、他支部との交流試合も行い、親睦を深めております。運動不足の解消、ストレス発散もできます。

応援をしてくださる方を含め、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



ゴルフ同好会

ゴルフ同好会は、多いときで年6回コンペに参加します。春と秋の支部コンペ、県会の支部対抗コンペ、弁護士・税理士・社労士の三士業の友好コンペです。各自、時間を見つけてレベルアップを図っています。

お客様とのコミュニケーションツールとしてもゴルフは有効です。

仕事と健康のため、多くの方の参加をお待ちしています。



旅行ハイキング倶楽部

当同好会は、東京下町散歩、花見、旅行等を実施いたしております。行事では先輩・後輩等の垣根なくいろいろな方と仲間になれます。ぜひ、お気軽にご参加ください。



同好会への加入申込み及び問い合わせは「大宮支部事務所」へ

編集後記

『シャロームおおみや第44号』は、昨年11月15日に行われた猿島・横須賀方面への支部親睦旅行を特集しました。

1面と6面にスナップ写真および参加者の紀行文を掲載しました。参加された会員の皆様には、楽しかったひと時を思い出していただき、今回参加されなかった会員の皆様には、次回の支部親睦旅行に気軽に参加していただけるきっかけになっていただけたら幸いです。

(I.S)

ひと宮

今年の夏は巨大台風が2つも上陸し、特に19号は最大級といわれ、各地で水害をもたらしました。災害対策の一番は情報です。みなさんはハザードマップをご覧になったことはありますか？

国土交通省がインターネットで公表している「ハザードマップポータルサイト」というサイトでは、昔の航空写真や明治期の低湿地を見ることができ、その土地がどのような成り立ちでできあがったかがわかる貴重な情報になります。

ぜひご活用ください。

(R.S)